

臨床倫理委員会議事録

日 時：令和6年11月25日（月）（16時50分～17時20分）

場 所：第一会議室

出席者

委員長：統括診療部長

委 員：内科系診療部長、地域医療・情報部長、病棟部長、外来部長、手術部長、
薬剤部長、看護部長、事務部長、企画課長、経営企画室長

オブザーバー：院長、副院長

事務局：管理課長、庶務班長

【審議議題】

ロボット支援手術の新規術式（泌尿器科）導入について（申請者：泌尿器科医長）

- (1. 腹圧性尿失禁に対する尿道スリング術（K823、尿失禁手術）
- (2. 腎細胞癌、腎盂癌、尿管癌に対する腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（K773-5）
- (3. 腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（K773-6）
- (4. 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨膣固定（内視鏡手術用支援機器を用いる）（K865-2））

尿道スリング術というのは、腹圧性尿失禁に対して経膣的にポリプロピレンテープを用いた外科治療となります。腎細胞癌の手術と合わせて、ロボット手術になりますので、新規術式の申請をさせていただきます。申請基準（施設基準、要件）は満たしております。病院持ち出しとしては初回のプロクターを呼ぶなど、手技料に関しては通常の保険適用となります。

骨盤臓器脱の方ですが、婦人科で採用されているにロボット支援手術（腹腔鏡下仙骨膣固定）を泌尿器科でも同じ手術をすることになりまして、初回は婦人科とさせていただきます。（院内プロクターとして来ていただく予定です。）同意書はそれぞれ作っておりますので目を通しておいってください。

申請をお願いします。

【質疑応答】

明日診療会議があるのですが、間に合わなければメール等で送っていただければと思います。

- 明日の分は今回と同じものをもう用意しています。
- ロボット加算が付くので積極的に運用していこうと思います。
- リスクが高そうであればあらかじめ言っていただければと思います。

※一同異議なし 承認とする

以 上